

令和3年度主要事業

実施予定の主要事業と予算は次のとおりです。

充実して暮らせるまち

防犯灯LED化整備事業

5500万円

市民の安全を守る防犯灯のLED化を推進し、電力量・料金の削減と、二酸化炭素排出の抑制、長寿命化による環境負荷の軽減を図ります。



東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

(新規)5100万円

オリンピック聖火リレーが市内を通過する6月にミニセレブレーション、8月にパラリンピックの聖火フェスティバルに合わせた集火式を行います。また、学校連携観戦チケットを活用し、小・中学生にオリンピック・パラリンピックの観戦機会を提供します。

健やかに暮らせるまち

新型コロナウイルスワクチン接種の実施

2億800万円

コールセンターの設置やワクチン接種の準備を円滑に進め、効率的にワクチン接種を行います。



病児保育事業の開始

(新規)900万円

病中または回復期の子どもを一時的に預かり、働く保護者を支援すること、子育て環境の充実を図ります。



安全で安心して暮らせるまち

自治会館などの避難所スペース確保

(新規)50万円

災害発生時に新型コロナウイルス感染症などの集団感染を防ぐため、自治会館などを補助的な避難所として活用する体制を整えます。



消防署南分署整備事業

(新規)80万円

老朽化した南分署の移転・建て替えの準備を行います。



子ども医療費助成の継続

4億6500万円

0歳から中学校3年生までの入院・通院費用を所得制限なしで助成し、子育て世代の経済的負担を軽減します。

にぎわいがあり自然に優しいまち

農業支援準備組織の設立

50万円

農業の持続的発展のため農業支援準備組織を設立し、担い手育成などの事業試行と検証を行います。

ごみ減量化・資源化の促進

2億5200万円

「家庭系ごみの一部有料化と戸別収集」を継続し、引き続き燃やせるごみの減量化・資源化を図ります。



かがやきを創造するまち

窓口案内混雑状況配信システムの導入

(新規)100万円

窓口の混雑状況を来庁前に確認できるシステムを導入し、利便性の向上を図ります。

公共施設再編計画個別計画の策定

1500万円

公共施設の今後のあり方を検討するため、施設の個別計画を順次策定します。

新たな発見ができるまち

シティプロモーションの実施

500万円

市の認知度向上や市民の愛着と誇りの醸成を目的に、「住みたい住み続けたいまち 海老名」の実現に向けた情報発信を行います。

便利で快適に暮らせるまち

市街化区域編入支援事業

(新規)3900万円

新市街地の形成を目指し、一般保留区域に設定した「市役所周辺地区」の土地利用の方向性や、整備方法などを検討します。

厚木駅南地区市街地再開発事業の推進

2億3100万円

厚木駅南地区の都市基盤と良好な住環境の整備を推進します。



豊かな学びを育むまち

新たな学校給食調理施設の整備

(新規)6200万円

新たな学校給食調理施設を整備し、公立中学校の完全給食再開を目指します。

市制施行50周年記念事業



記念式典

400万円

市制施行50周年の節目を市民と祝い、市政へ貢献した方を表彰します。

記念誌、記念動画の作成

600万円

市の歩みや歴史・文化、現在の魅力などを記録に残す記念誌と動画を作成します。

えびな芸術祭の開催

4300万円

市民の芸術文化への知識や理解を深めるため、文化芸術事業を開催します。

えびな市民まつりの開催

1900万円

えびな市民まつりを開催します。ファイナーレの花火は、例年の倍の5000発を打ち上げます。

